

令和5年度第3回札幌方面岩内警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和6年2月21日（水） 午後3時00分から午後4時00分まで

2 開催場所

岩内警察署会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 5人（定員7人）

会長 池本美紀
副会長 佐藤千夏
委員 本田和夫、舟見 晃、大橋敦子

(2) 警察署員 6人

署長 下里敬輔
副署長 氏家岐洋
地域課長 佐藤史暁
交通課長 南 祐希允
警備課長 眞鍋寛允
警務係長 (庶務担当)

4 議事

(1) 会長挨拶

(2) 署長挨拶

(3) 協議

ア 前回までの協議会における提言等を踏まえた取組

- 委員の要望、意見
避難場所の掲示は観光客が集まる「道の駅」ではできないのか。
- 警察の措置
能登半島地震の発生を受け、あらためて観光協会等に道の駅への避難所マップの掲載を依頼したところ承諾を得られ、道の駅の入口に掲載した。
- 委員の要望、意見
「鹿に注意」の看板設置や「鹿の習性」について周知するなどお願いしたい。
- 警察の措置
鹿との衝突事故防止として特に対策が必要な共和町国道5号線上に共和町役場の御理解と御協力のもと注意喚起の看板4箇所を新たに設置し、駐在所広報紙や防災無線を使って事故防止の呼びかけを行った。
- 委員の要望、意見
フェリー埠頭から国道に向かう交差点の感知式信号の感知機が停止線手前に停止した車に反応しないことがあり、赤信号のまま渋滞が起きることがあるので何か対策はとれないか。
- 警察の措置
指摘のあった感知式信号機について主管課である警察本部交通規制課に確認したところ、7月から9月に内部、11月に外部をそれぞれ点検し、特段の異常は認められなかった。警察としてその感度レベルを上げる措置を施した。その上で今後の推移を見たい。

イ 管内概況等説明

- ・ 犯罪発生、抑止活動状況等(刑事・生活安全課)
- ・ 熊の目撃情報及び警察対応状況(地域課)
- ・ 交通事故発生、抑止活動状況等(交通課)
- ・ 能登半島地震に伴う対応状況等(警備課)
- ・ 警察署庁舎の建替及び犯罪被害者等支援条例について(警務課)
- ・ 新任警察官の着任及び警察官採用試験について(警務課)

(4) 質疑応答

【委員】

共和町の国道と町道のT字路信号交差点で町道側から右折しようと信号待ちをしていたところ、信号機が2～3分変わらなかったが感知は正常なのか。

【委員】

泊村の国道を走行中、泊村中学校前と盃郵便局前の手押し信号機が無人なのに赤色になることがある。

【警察】

実態をよく把握した上で必要な対応をしていく。

5 次回の開催等予定

令和6年6月を予定